

## 当社研究開発センターにおける「JOMO自然観察教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、昨7月11日、埼玉県戸田市にある当社の研究開発センター(精製技術センター、潤滑油開発センター、バイオ研究センターおよび戸田管理センターで構成)において、地元の戸田市立新曽小学校(所在地:埼玉県戸田市新曽南二丁目、校長:西田康子、以下「新曽小」)4年生の児童を対象とした「JOMO自然観察教室」を実施いたしました。
2. 「JOMO自然観察教室」は、新曽小4年生の理科の授業に「身近な樹木観察」というテーマがあることから、当センター構内(約5万m<sup>2</sup>)の自然(80種類 1,250本の樹木)を同授業に役立てていただくことを目的として本年度から年4回程度の頻度で行うもので、今回で2回目となります。
3. 当日は、児童が1年間観察することを決めた樹木の成長の様子をスケッチしたほか、葉っぱ当てゲームやセミのぬけがら探しなどを行いました。
4. JOMO自然観察教室の概要は次のとおりです。
  - (1)開催日時:2007年7月11日(水)10:45~12:10
  - (2)場所:研究開発センター(埼玉県戸田市新曽南三丁目)
  - (3)参加児童:116名
  - (4)内容:樹木の観察およびスケッチ、葉っぱ当てゲーム、セミのぬけがら探し等
5. 当社は、各事業所における地域貢献活動にも取り組んでおり、自然観察教室のほか、理科教室や製油所見学会など、地域からの開催要望に積極的に対応しております。

以上

### ● 【参考資料】JOMO自然観察教室の様子

